

岩槻小だより 槻の二葉



校長 中島 悟 令和6年4月8日(月) 4月号
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町 5-6-45 TEL048-756-3341
HP <http://iwatsuki-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail: iwatsuki-e@saitama-city.ed.jp

学校の教育目標

豊かな心を持ち、自己の能力(よさ)を最大限に発揮できる、心身共に健全な子どもを育成する。

新しい歴史をつくる

校長 中島 悟

校庭の木々が芽吹き、春の気配が感じられる心地よい季節となりました。

本日、新入学児童64名、転入生6名を迎え、406名、14学級で、岩槻小学校の令和6年度がスタートしました。子どもたちの、元気で笑顔いっぱいの様子にうれしく思いました。また、この春の異動で、多くの先生方が転出されました。そして、後任としてすばらしい先生方を迎えることができました。今年度開校152年目をとる、本校の伝統と校風を大切に受け継ぎ、「学校は子どものためにある」ことを基底に、教育活動を推進してまいります。申し遅れましたが、本年度も校長としてお世話になります、中島 悟と申します。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和6年度の学校経営方針の目指すテーマを「岩槻小学校の伝統をさらに充実させ、新しい歴史をつくる」としました。壮大なテーマに見えますが、新しいことを始めようということではありません。岩槻小学校は150年の歴史と伝統があります。ここ数年は、コロナ禍にあり、これまで当たり前に来てきたことを、削減したり、縮小したりしながらも、指導方法を工夫して、子どもたちの成長に繋げてきました。そのような経験を経て、伝統に基づく岩槻小学校にとって大切な、なくてはならない教育(不易)と、コロナ禍で得た効果的な工夫による方策と、デジタルの優位性を生かした教育や本校の算数教育(流行)を融合させた、「これが現代の岩槻小学校だ」と自信をもって言える学校をつくっていく。これが「新しい歴史」と考えるのです。

本日、体育館にて始業式、そして午後には入学式を開催しました。全校児童が、新しい生活に大きな希望を抱きつつのスタートとなりました。新しいことに希望をもってチャレンジしようとする今の気持ちを大切に、いろいろなことにチャレンジし、多くの成功、時には失敗を繰り返しながら日々成長して欲しいと切に願っています。

「新しい歴史」の第1段階として、今年度は、「あいさつ 笑顔 チャレンジ 岩槻小」をキャッチフレーズに、「自分のよさを見つけ、目標に向かってチャレンジしていく子」の育成を目指します。

以下、本年度の学校教育目標と重点・努力点です。

<岩槻小学校の学校教育目標>

「豊かな心を持ち、自分の能力(よさ)を最大限に発揮できる心身共に健全な子どもを育成する。」

岩槻小学校の目指す児童像

- 考える子・・・自分の考えを持ち、意欲的に学習する子
- 助け合う子・・・友だちと仲良くできる思いやりのある子
- きたえる子・・・進んで運動に取り組み体をきたえる子



<本年度の重点・努力点(概略)>

- 「あい」あふれる教育の推進・・・「学び合い、認め合い、高め合い」、そして、教職員・保護者・地域の方々が愛をもって子どもたちを導いていく
- 目標に向かってチャレンジするしていく子の育成
 - ・・・ちょっと背伸びをさせて取り組ませ、成就感を味わわせる
- 「深い学び」の実現を図る教育の推進・・・「アクティブ・ラーニング」型授業の研究強化
- 開かれた学校づくりの推進・・・コミュニティ・スクールの推進、地域の教育力の活用
- 生徒指導の推進・・・地域の伝統文化を実感し、郷土を愛する心情を育む教育の推進
- 人権・福祉教育の推進・・・あいさつを通じた笑顔あふれる学校づくり
- いじめを許さない学校・学級づくり
- 自信をもたせる指導の充実
- 個を生かす特別支援教育の視点を活かした学校づくり

基本理念を「人皆に美しき種子あり」とし、教職員がそれぞれの持ち味を発揮しながら、お互いに「学び合い、認め合い、高め合い」、そして、教職員が愛をもって子どもたちを導く「『あい』あふれる教育」を実践し、学校教育目標の達成に迫ります。

今年度も、本校の教育活動に、御理解・御協力の程、よろしくお願いいたします。